

第7回愛媛クリニカルパス研究会 世話人会議事録

【日時】 2009年7月11日（土） 11時～12時

【会場】 西条市総合文化会館 特別会議室

【議題】 進行 代表世話人

- ① 第7回研究会 会計報告 独立行政法人国立病院機構 愛媛病院
- ② 会計監査
- ③ 第7回研究会 報告 住友別子病院
- ④ 新世話人施設の挨拶（済生会松山病院）
- ⑤ 次期研究会 当番世話人施設について
- ⑥ 次々期研究会 会当番世話人施設の検討
- ⑦ 事務局報告
- ⑧ 大塚製薬工場の挨拶
- ⑨ その他

- ① 愛媛病院 看護師長 兵部さんより、平成20年度の会計報告がなされ、承認された。
- ② 代表世話人 河村先生より総会での会計報告が厳密な監査のもとに行われたことが報告された。
- ③ 第7回当番世話人施設の住友別子病院 看護師長 永易さんより、今年度の研究会について、挨拶がなされた。
- ④ 済生会松山病院 副院長 宮岡先生より新世話人施設として挨拶がなされた。
- ⑤ 次期当番世話人施設として、済生会松山病院 副院長 宮岡先生より挨拶がなされた。
- ⑥ 次々期研究会当番世話人施設として、愛媛大学病院が推薦された。愛媛大学病院 尾形先生より、今回世話人会に参加予定だった医療情報部の石原教授が欠席のため、次回当番世話人施設として受けるかどうかは即答できない旨を報告。後日回答することで、合意された。
- ⑦ 河村先生より愛媛県としての標準パス作成の検討について、提案があった。特に5大がんのパスに関しては愛媛県としての標準化をめざす必要性があり、それについて具体的な方法が議論された。河村先生より、既に胃がん、大腸がんに関し

ては県内の数施設でベンチマークを行っており、最終的に愛媛県の標準パスとしての活用をめざしていく一方で、今後も臓器別で各施設に割り振って、標準パスの作成をめざしていく旨の報告があった。

また市立宇和島病院 梶原先生より、具体的な作業の進展のためには分科会のような組織をつくり、具体的に作業していく必要性があることの提案がなされた。それに対して今後分科会のような組織をつくり、具体的に標準化パス作成に向けて作業していくことで承認された。

最後に河村先生より、今後の追加の世話人施設として推薦があれば、メーリングリストで随時報告して頂きたい旨、連絡があった。

⑧ 共催メーカーの(株)大塚製薬工場 徳島支店支店長より挨拶があった。

世話人会出席者（順不同・敬称略）

世話人施設名	職名	世話人氏名
松山赤十字病院	看護副部長	竹田 喜久恵
	診療情報管理係長	吉岡 雄一
愛媛県立中央病院	副看護部長	渡部 千秋
済生会今治病院	内科部長	宮池 次郎
	看護科長	大河 美由紀
住友別子病院	副院長	鈴木 誠祐
	看護師長	永易 恵子
	看護師長	守屋 昭子
	医事課	竹林 秀樹
愛媛県立三島病院	外科部長	石崎 雅浩
愛媛大学医学部附属病院	整形外科 講師	尾形 直則
	看護部 師長	崎田 智美
国立愛媛病院	看護師長	島田 由美子
	看護師長	兵部 佐代子
市立八幡浜総合病院	看護師長	池井 栄
市立宇和島病院	副院長	梶原 伸介
十全総合病院	外科部長	太田 和美
	看護師長	彦坂 ヒサ子
西条中央病院	副院長	小野 仁志

	看護部長	安藤 キクエ
石川病院	外科	秋田 聡
愛媛労災病院	産婦人科	南條 和也
愛媛県立今治病院	外科医監部長	明比 俊
	5 東病棟看護長	重見 ゆかり
四国がんセンター	外来部長	河村 進
	看護師長	橘 緑里
	副看護師長	野田奈々子
済生会松山病院	内科(副院長)	宮岡 弘明
	事務次長	林田 哲也
	看護課長	池田 洋子

2009.07

文責 代表世話人 四国がんセンター 河村進